東郷小学校だより

山里

令和８年度　７号（通 357 号）
令和８年１１月１０日
文責：髙畠　拓嗣

ホームページで子どもの活動の様子を紹介しています。
ぜひ、ご覧ください。

エンパワメントな学校をめざして

周りの山々の白くなり始めた山頂が冬の到来を告げているようです。寒さが厳しくなってきましたが、元気に外で遊ぶ子どもたちの姿に、たくましさを感じています。



10月30日、校内授業研究会を行いました。3年生の国語「すがたをかえる大豆」の授業を教職員で参観した後、授業について話し合い、東根市教育委員会の中山先生からご指導をいただきました。

話し合いの中で、「学びが生まれる学級」が話題になりました。担任の佐野先生は、今回の授業研に向け夏休み明けから、「心が温まる**エンパワメント（豊かな言語活動により心の体力を温め、子どもたちが本来持っている力を安心して発揮すること）な教室**」をめざし実践を積み重ねてきました。子どもたちが、授業中、互いの考えをうなずきながら聞き合う姿に、その成果が見て取れました。



11月1日、5年生が**「湯けむりと珈琲フェス2026」**に参加しました。5年生は、今年度総合的な学習の時間の学習で、「意気東郷」植松さん、安達さんの協力のもと、リンゴなど地元の特産物について調べる「りんごプロジェクト（PJ）」に取り組んでいます。その一環として、フェスでのりんごあめなどの販売のお手伝いをさせていただきました。学校だより6号で、「授業で**質の高い対話**（豊かな言語活動）を通して、子どもたち同士が互いの良さを認め合いながら課題を解決していく過程を大切にする」とお伝えしましたが、お客様と対話をしながらやり取りをしている5年生の姿からも普段の授業で**エンパワメント**を大切にしていることが伝わってきました。

引き続き、全学年で「心が温まる**エンパワメント（豊かな言語活動（特に対話）により心の体力を温め、子どもが本来持っている力を安心して発揮すること）な学校**」をめざしてまいります。

11月5日、学校医　金村應文様、学校歯科医　阿部正宏様、学校薬剤師　結城三恵様、市健康推進課伊藤　純子様をお迎えして学校保健委員会を開催しました。これまでは、学校から子どもの健康状況を詳細に伝え、ご指導助言をいただく形をとっていましたが、今年はグループに分かれ「子どもたちの生活習慣における課題とその対策」について話し合う時間を設けました。和やかな雰囲気の中、活発な話し合いが行われ、その後いただいたご指導助言も話し合いに応じた内容となり、充実した会になりました。

